



## 瞬時に命をつなぐ

災害時における**飲料水備蓄**を確保する

貯水システムのご説明

SP-ART 事業部

<石原都知事が検討されている、民間事業者への水の備蓄努力義務条例に関連した製品のご説明です。>

## 理念

# 震災国日本から人命・社会を守る

## コンセプト

阪神淡路大震災の経験から地震国日本の人命・社会を守るため開発を行いました。

311東日本大震災をうけ、いつ起きるかわからない震災に一刻も早くこの事業化を実現し社会に貢献します。



(出典：災害写真データベース <http://www.saijagachoua-db-isad.jp/d/sdb> photo/photoSearch.do)



# 命の水プロジェクト

## 飲料生活水

災害、緊急時に、停電しても、断水しても、常に新しい水を貯水しているので  
新鮮な飲料水として使用できる給水加圧送水装置です。

上水道の断水率は **34.8%**  
復旧日数は 30 日である。

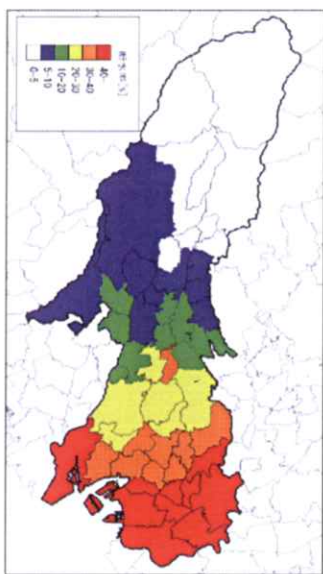
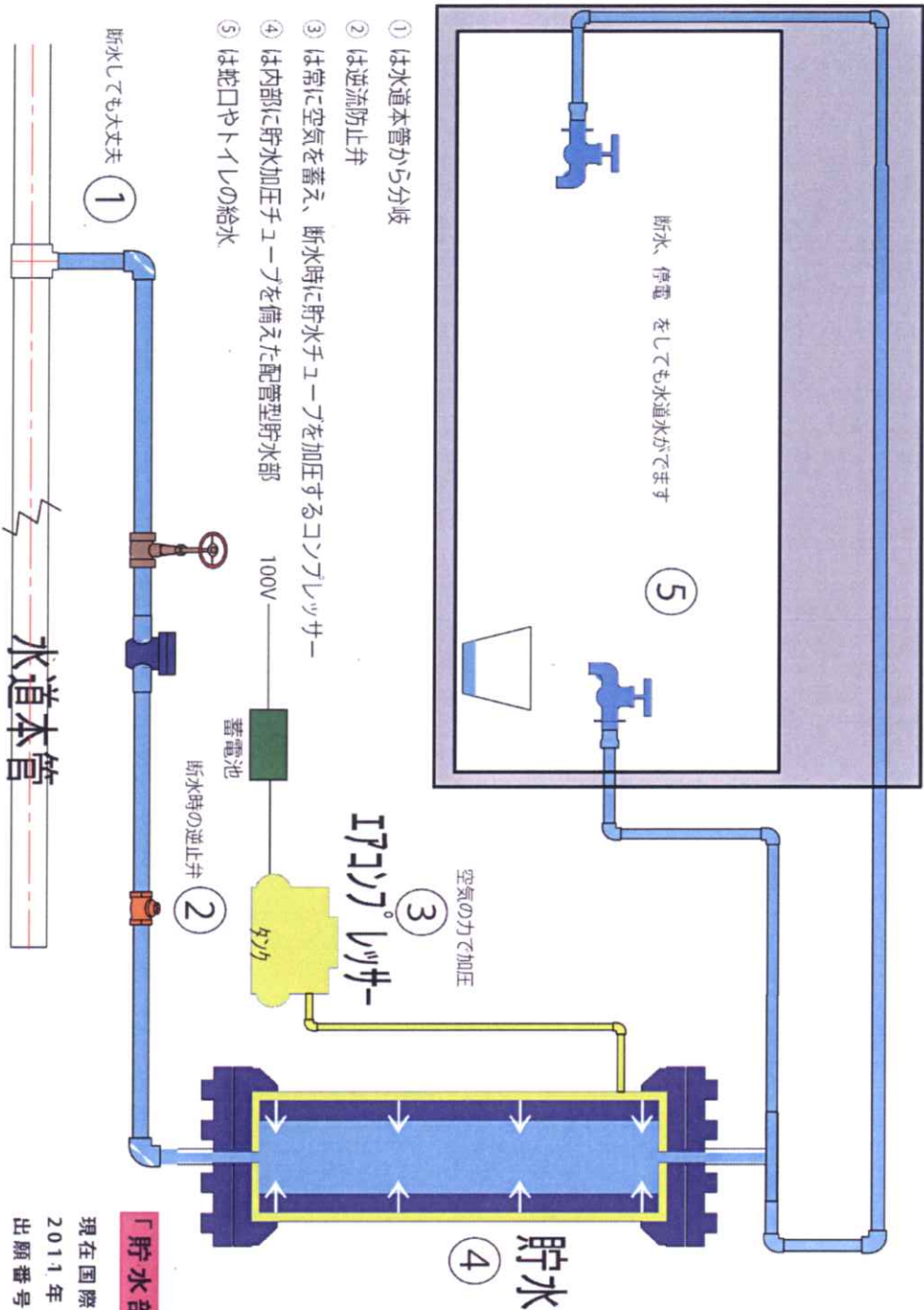


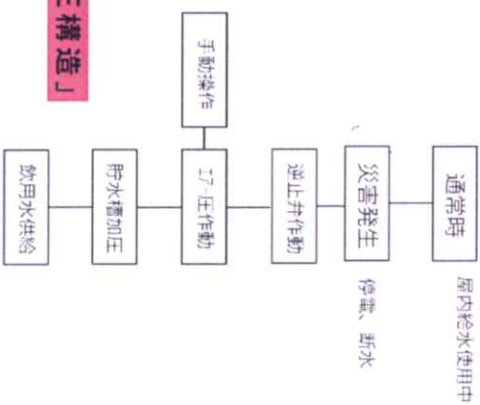
図5 東京湾北部を震源とする M7.3 の地震が発生した場合の上水道断水率 出典 「首都直下地震による東京の被害想定」(平成 18 年 5 月)

### 防災システム全体



- ① は水道本管から分岐
- ② は逆流防止弁
- ③ は常に空気を蓄え、断水時に貯水チューブを加圧するコンプレッサー
- ④ は内部に貯水加圧チューブを備えた配管型貯水部
- ⑤ は蛇口やトイレの給水

### システム作動フロー



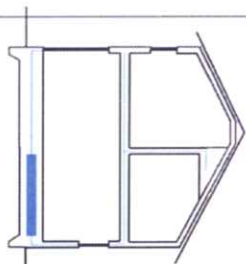
### 「貯水部のチューブ加圧構造」

現在国際特許出願中  
2011年10月13日 WIPO公開  
出願番号 PCT/JP2011/058954

## 取り付けは簡単

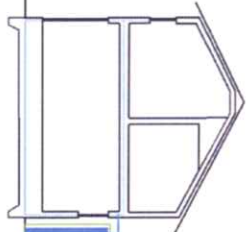
### ビルト・イン

※壁生地の穴やラフ等に粗み込み。



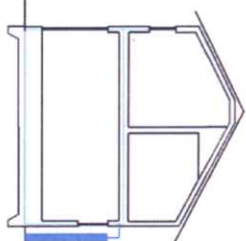
### ユニットとして

4本のジョイントをセッパにユニットとして設置。



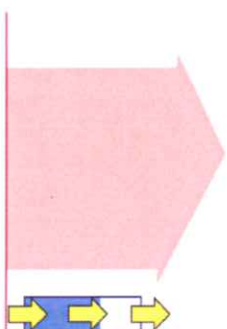
### 狭い既存の家にも

洗濯機のボースや戸がの水漏を繋げれば、狭い家にも設置につけられる！

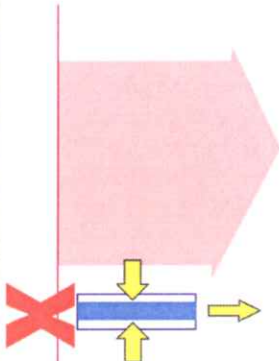


## 使い方も簡単

普通の生活を送るだけで自然といつても新鮮な水がたまっていく。



災害によりライフラインが遮断されたとき、時にはエココンプレッサ（水の部）のジョイントを正しい、非水圧にも新鮮な飲料水が使用できる！

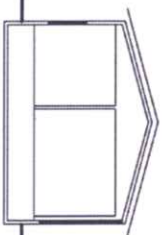


## 建物規模に合わせた設置

7日分の飲料水を備蓄可能！

1人～2人暮らし

70㎡ 2人

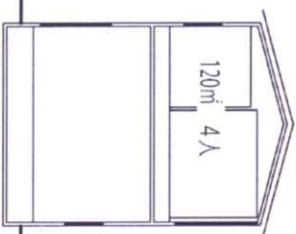


備蓄可能水量



4人家族

120㎡ 4人

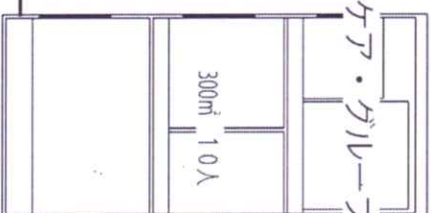


備蓄可能水量



テイクアウト・グループホーム等

300㎡ 10人

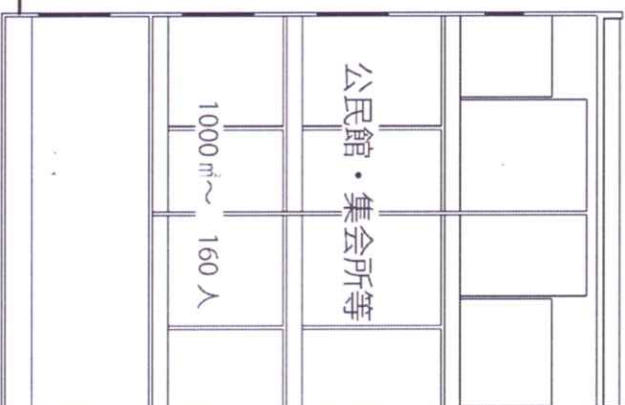


備蓄可能水量



公民館・集会所等

1000㎡～ 160人

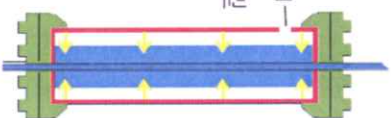


備蓄可能水量



### 機器構成

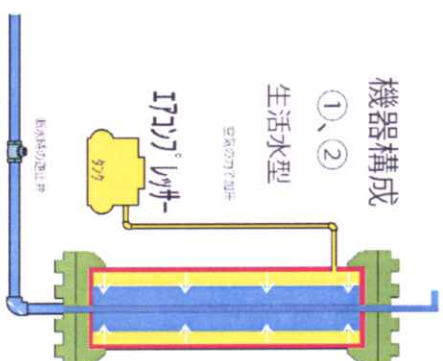
⑤、⑥  
自重力飲用水型  
50%程度



配管部

### 機器構成

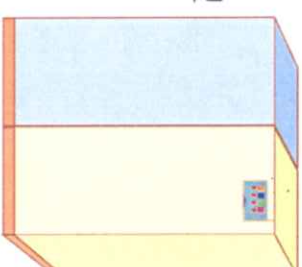
①、②  
生活水型  
空気中のチリ取り  
I7コアフィルター  
99%



配管部+コントロールユニット

### パツケージ型

③、④



追加ユニット 基本ユニット

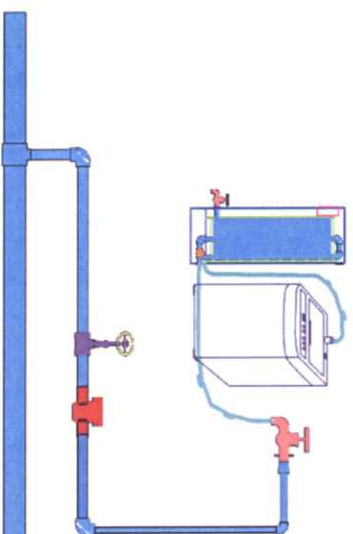
追加ユニット	基本ユニット
240ℓ	220ℓ
480ℓ	460ℓ

追加ユニットを増設して  
貯水量を増やせます。

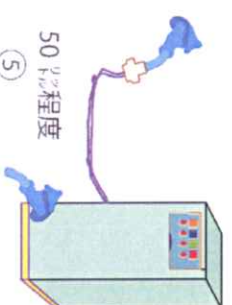
①	生活水	配管型	事業用途	460ℓ
②	生活水	配管型	住宅用途	240ℓ
③	生活水	パツケージ型	事業用途	460ℓ
④	生活水	パツケージ型	住宅用途	220ℓ
⑤	飲用水	ホ-ス接続型	住宅用途	50%程度 10万以内
⑥	飲用水	ホ-ス接続型	組込用途	50%程度 10万以内

配管型は自由な設計で設置場所  
の確保が容易になります。  
また、建物への重量分散配置が  
可能になります。

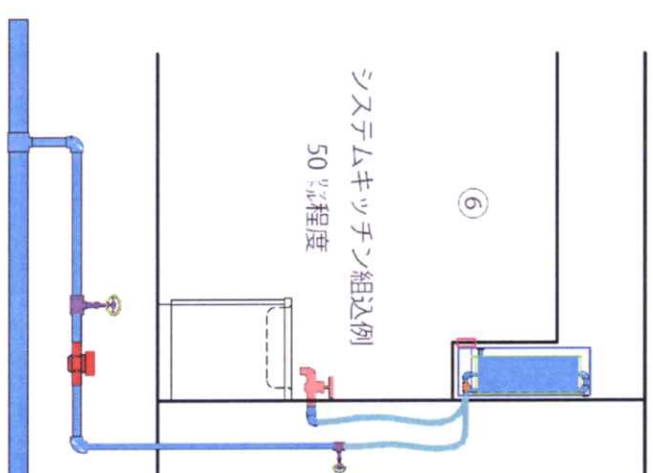
蛇口がある所にホ-ス接続



水道本管



洗濯機などの横に



水道本管

システムキッチン組込例

50%程度